

パッケージ作成フロー

商品タイトル（仮）

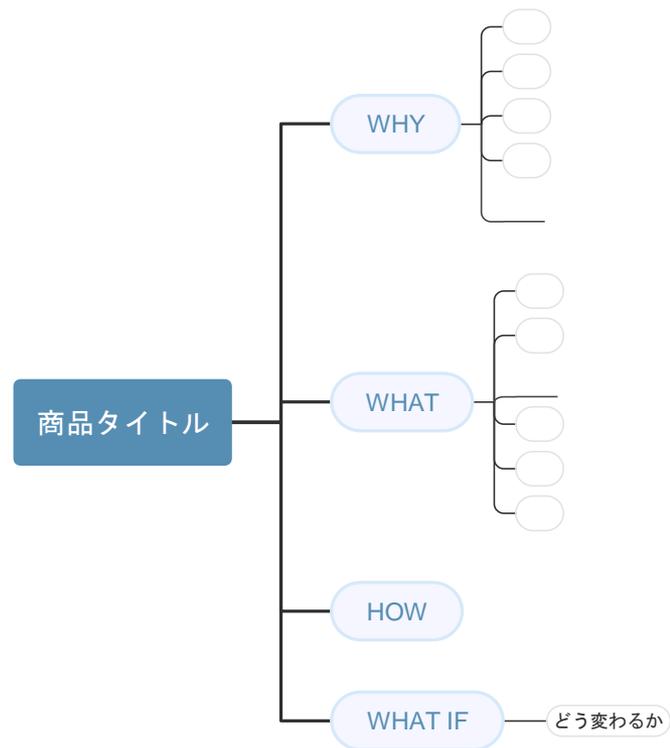
- WHAT（悩み）
- WHAT（何を）
- HOW（どうやって）
- WHAT IF(どうなるか)

とりあえずは思いついたところから順番なども関係なく埋める

HOWは除く

悩みは多く・さらに深堀りしてもいい

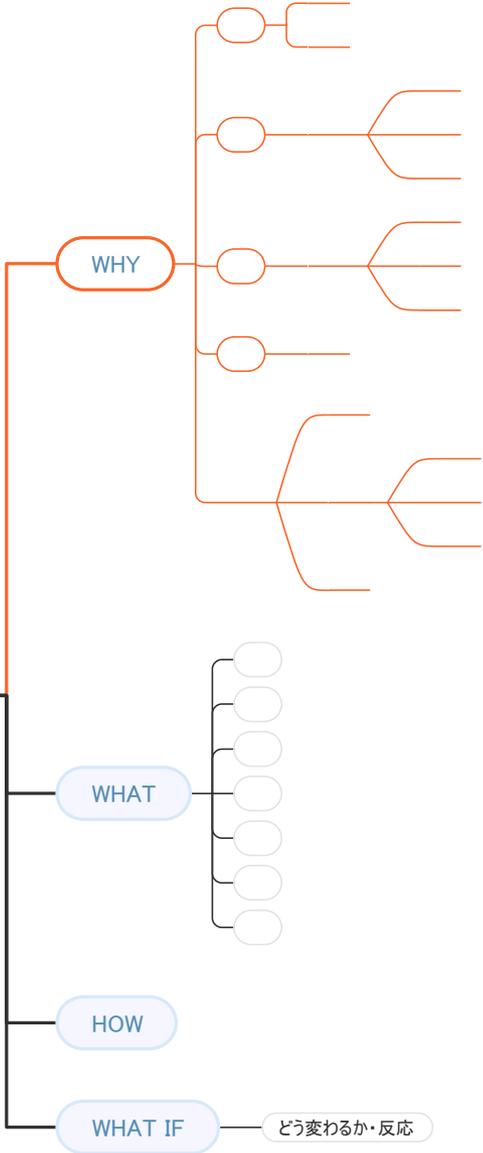
WHATはミニゴールとかカテゴリとかはじめはざっくりで



悩みをベネフィットにひっくり返す

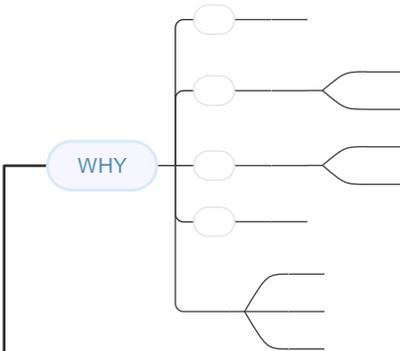
ベネフィットにひっくり返す

商品タイトル

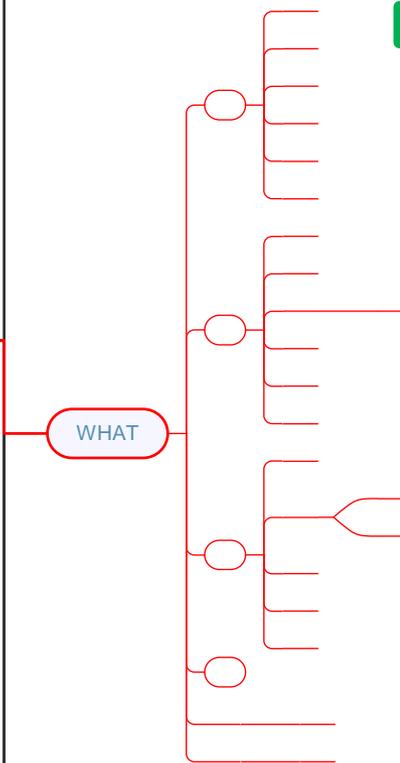


WHATの部分にタスクを追加する

商品タイトル



タスク



HOW

WHAT IF

はこまるとは

意識レベル・行動レベル

石井 例

- タスクをHOWに変換
- WHY-WHAT-HOW-WHATIF繰り返し考えて/説得力にもなる
- 使用資料、講座、課題、困るだろうポイント、プラスの資料なども記入
- タスクは無料勉強会・資料はプレゼントになる
- 資料・動画で解決できるものは作成していく<時間>
- グループサイト等へへ

商品タイトル

